



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3374 URL <https://www.naigaitec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井田 克郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐々木 政彦 TEL 03-5433-1123
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月12日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無：有 当社ウェブサイトにて掲載
 決算説明会開催の有無：有 当社ウェブサイトにて決算動画を配信予定

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	45,281	20.6	2,349	10.7	2,336	10.8	1,638	6.3
2022年3月期	37,551	40.5	2,121	102.2	2,107	103.2	1,541	107.4

(注) 包括利益 2023年3月期 1,607百万円 (0.2%) 2022年3月期 1,603百万円 (81.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	469.41	—	16.2	8.5	5.2
2022年3月期	442.17	—	17.5	9.2	5.7

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	30,010	10,728	35.7	3,071.85
2022年3月期	25,246	9,494	37.6	2,722.78

(参考) 自己資本 2023年3月期 10,728百万円 2022年3月期 9,494百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	1,028	△2,458	1,903	10,414
2022年3月期	2,345	△321	△1,094	9,938

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	111.00	111.00	387	25.1	4.4
2023年3月期	—	0.00	—	118.00	118.00	412	25.1	4.1
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	61.00	61.00		25.4	

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,700	△19.5	145	△89.5	130	△90.5	62	△93.2	17.75
通期	40,100	△11.4	1,290	△45.1	1,260	△46.1	840	△48.7	240.51

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2023年3月期	3,546,921株	2022年3月期	3,541,286株
2023年3月期	54,304株	2022年3月期	54,274株
2023年3月期	3,490,784株	2022年3月期	3,485,908株

(参考) 個別業績の概要

2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	41,323	21.9	1,955	21.3	1,993	15.1	1,454	11.5
2022年3月期	33,906	42.2	1,612	151.6	1,732	155.8	1,304	171.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	416.57	—
2022年3月期	374.09	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	24,026	9,107	37.9	2,607.51
2022年3月期	21,371	8,059	37.7	2,311.35

(参考) 自己資本 2023年3月期 9,107百万円 2022年3月期 8,059百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の状況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	21
(継続企業の前提に関する注記)	21
5. その他	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の日本経済は、ウィズコロナの下で各種政策の効果もあり景気は穏やかな回復傾向が見られたものの、ウクライナ情勢の長期化や物価高騰等依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが参画しております半導体・半導体製造装置市場におきましては、原材料や部材等のサプライチェーンの混乱や供給不足に改善の兆しが見られましたが、スマートフォンやパソコン等の需要減少を背景にメモリーを中心とした在庫調整が行われたほか、米国の対中輸出規制強化の影響への懸念から半導体設備投資に先送りの動きが見られました。一方、パワー半導体は、高速通信規格（5G）関連や世界的な自動車のEV化へ向けた動き等を背景に強い需要が続きました。また、世界各地域で半導体に対する政府補助金が計画される等、将来に向けた半導体製造に係る投資を下支えする動きも見られました。

F P D製造装置市場におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大時の在宅関連需要が一巡したことや景気減速の影響を受け、縮小傾向となりました。

このような事業環境の下、当社グループは、お客様へ商品やサービスを安定供給するため、在庫の確保や代替部品への切り替え提案等を積極的に実施してまいりました。また、今後の更なる需要拡大が見込まれる半導体市場に対応する生産体制の強化、及び顧客からのより高機能・高性能の要求が高まる真空／制御技術に対応する開発力強化のため進めてまいりました子会社である内外エレクトロニクス株式会社江刺事業所の新工場が3月31日に完成しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、年度後半に受注の減少がみられましたが、売上高452億81百万円（前連結会計年度比20.6%増）、営業利益23億49百万円（前連結会計年度比10.7%増）、経常利益23億36百万円（前連結会計年度比10.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益16億38百万円（前連結会計年度比6.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（販売事業）

半導体・F P D製造装置等の各種コンポーネツ（部品）及び同装置等の販売事業におきましては、売上高413億88百万円（前連結会計年度比21.9%増）、セグメント利益19億51百万円（前連結会計年度比21.7%増）となりました。

（受託製造事業）

半導体・F P D製造装置等の組立及び保守・メンテナンス等の受託製造事業におきましては、売上高74億60百万円（前連結会計年度比15.1%増）、セグメント利益3億61百万円（前連結会計年度比23.7%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

＜流動資産＞

流動資産は、前連結会計年度末に比べ21億34百万円（10.8%）増加し、219億45百万円となりました。この主な要因は、売上増によるものであります。主な内訳として、前連結会計年度末に比べ現金及び預金が4億95百万円、売掛金が6億28百万円、商品及び製品が13億4百万円の増加、電子記録債権が1億84百万円、原材料及び貯蔵品が1億71百万円の減少があります。

＜固定資産＞

固定資産は、前連結会計年度末に比べ26億29百万円（48.4%）増加し、80億64百万円となりました。この主な要因は、当社子会社の設備投資によるものであります。主な内訳として、前連結会計年度に比べ、建物及び構築物（純額）が25億3百万円の増加があります。

＜流動負債＞

流動負債は、前連結会計年度末に比べ13億4百万円（10.1%）増加し、141億79百万円となりました。この主な要因は、売上増に伴う仕入増、新規借入、当社子会社の設備投資によるものであります。主な内訳として、前連結会計年度に比べ支払手形及び買掛金が1億67百万円、電子記録債務が4億9百万円、1年内返済予定の長期借入金が3億54百万円、未払金が5億18百万円の増加、未払法人税等が1億5百万円の減少があります。

＜固定負債＞

固定負債は、前連結会計年度末に比べ22億24百万円（77.3%）増加し、51億2百万円となりました。この主な要因は、前連結会計年度末に比べ長期借入金が20億1百万円、退職給付引当金が1億88百万円増加したことによるものであります。

＜純資産＞

純資産は、前連結会計年度末に比べ12億34百万円（13.0%）増加し、107億28百万円となりました。この主な要因は、売上増に伴い利益剰余金が12億51百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ37.6%から35.7%となり、期末発行済株式数に基づく1株当たりの純資産は前連結会計年度末2,722.78円に対し3,071.85円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前当期純利益、減価償却費、退職給付に係る負債の増加、仕入債務の増加、長期借入れによる収入等の増加要因に対し、売上債権の増加、棚卸資産の増加、法人税等の支払額や有形固定資産の取得による支出、配当金の支払額等の減少要因により、前連結会計年度末に比べ4億76百万円増加(前連結会計年度は9億30百万の増加)し、当期連結会計年度末には104億14百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は10億28百万円(前連結会計年度は23億45百万円の獲得)となりました。この主な要因は、税金等調整前純利益23億36百万円、減価償却費2億65百万円、退職給付に係る負債の増加1億88百万円、仕入債務の増加額7億16百万円の増加要因に対し、売上債権の増加額4億12百万円、棚卸資産の増加額10億91百万円や法人税等の支払額8億52百万円の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は24億58百万円(前連結会計年度は3億21百万円の使用)となりました。この主な要因は、定期預金の払戻による収入1億20百万円の増加要因に対し、定期預金の預入による支出1億39百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出24億33百万円の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は19億3百万円(前連結会計年度は10億94百万円の使用)となりました。この主な要因は、長期借入れによる収入31億98百万円の増加要因と、長期借入金の返済による支出8億42百万円、配当金の支払額3億87百万円の減少要因によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率 (%)	38.6	35.8	39.5	37.6	35.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	20.7	22.7	43.6	39.1	29.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	2.3	1.2	1.2	5.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	31.5	73.3	70.8	27.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表上に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注6) 2019年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため表示しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、ウクライナ情勢の長期化やエネルギー価格の高騰、インフレ傾向等から世界的に消費力減速の懸念が高まっているものと判断しております。半導体・半導体製造装置市場におきましては、短期的にはメモリーの在庫調整による半導体製造に係る設備投資時期の延期や各国の中国に対する最先端半導体製造装置の輸出管理強化による影響等不透明感は増しておりますが、中長期的にはDX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）需要は不変であり、各国の半導体投資への支援体制も含め、従来のパソコンやスマートフォンに加え、5G、IoT、AI、データセンター、自動車のEV化や自動運転等が引き続き半導体製造装置の需要拡大を牽引していくと考えております。

当社グループは、これらの予測のもと、常に先を見据えた投資や対策が重要と考えております。

次期連結業績につきましては、メモリーの在庫調整による半導体製造装置に係る設備投資の延期から、売上高401億円、営業利益12億90百万円、経常利益12億60百万円、親会社株主に帰属する当期純利益8億40百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要政策の一つとして位置付けております。

配当につきましては、経営成績、財務状況及び今後の事業展開を勘案し、必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向25%程度を目標としながら、業績に応じた配当を継続していくことを基本方針とし、引き続き企業価値の向上に努めてまいります。

この基本方針のもと、2023年3月期の期末配当につきましては、1株当たり118円といたしました。

また、次期配当は、1株当たり61円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。

なお、今後の会計基準の選択に関しましては、国際財務報告基準（IFRS）の導入動向等に注視しつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,436,673	10,931,835
受取手形	148,958	118,000
電子記録債権	1,738,220	1,553,842
売掛金	5,466,050	6,094,590
商品及び製品	1,298,302	2,602,362
仕掛品	137,576	97,456
原材料及び貯蔵品	519,636	347,880
その他	66,278	200,029
貸倒引当金	△17	△34
流動資産合計	19,811,678	21,945,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,789,511	7,478,782
減価償却累計額	△2,170,032	△2,355,357
建物及び構築物(純額)	2,619,479	5,123,425
機械装置及び運搬具	130,899	187,969
減価償却累計額	△97,725	△103,345
機械装置及び運搬具(純額)	33,173	84,623
土地	1,105,142	1,102,636
リース資産	217,531	293,627
減価償却累計額	△149,240	△172,568
リース資産(純額)	68,291	121,058
建設仮勘定	2,860	—
その他	103,797	122,483
減価償却累計額	△82,952	△92,001
その他(純額)	20,844	30,481
有形固定資産合計	3,849,790	6,462,225
無形固定資産		
リース資産	23,913	18,300
その他	9,055	9,301
無形固定資産合計	32,969	27,602
投資その他の資産		
投資有価証券	699,871	656,655
差入保証金	694,455	694,359
繰延税金資産	121,396	174,443
その他	36,777	49,644
貸倒引当金	—	△50
投資その他の資産合計	1,552,501	1,575,052
固定資産合計	5,435,261	8,064,880
資産合計	25,246,940	30,010,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,604,406	4,771,887
電子記録債務	6,271,175	6,681,025
1年内返済予定の長期借入金	673,422	1,028,034
1年内償還予定の社債	14,000	16,000
リース債務	43,067	47,184
未払法人税等	535,984	430,437
未払金	150,797	669,095
賞与引当金	203,090	199,900
資産除去債務	1,092	—
その他	377,367	335,724
流動負債合計	12,874,403	14,179,290
固定負債		
社債	16,000	—
長期借入金	1,975,982	3,977,218
リース債務	54,312	105,515
長期未払金	66,850	66,850
退職給付に係る負債	754,149	942,284
資産除去債務	10,874	10,882
固定負債合計	2,878,169	5,102,751
負債合計	15,752,572	19,282,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,849,625	1,856,618
資本剰余金	2,113,618	2,120,606
利益剰余金	5,257,845	6,509,386
自己株式	△103,380	△103,465
株主資本合計	9,117,709	10,383,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,705	323,052
為替換算調整勘定	19,953	22,603
その他の包括利益累計額合計	376,659	345,656
純資産合計	9,494,368	10,728,802
負債純資産合計	25,246,940	30,010,844

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	37,551,556	45,281,080
売上原価	33,039,608	40,121,998
売上総利益	4,511,947	5,159,081
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	1,032,635	1,217,911
賞与引当金繰入額	131,317	130,647
退職給付費用	38,953	49,813
支払手数料	408,103	550,240
その他	779,272	861,282
貸倒引当金繰入額	—	50
販売費及び一般管理費合計	2,390,282	2,809,946
営業利益	2,121,665	2,349,134
営業外収益		
受取利息	2,880	179
受取配当金	10,251	16,255
仕入割引	15,342	15,964
その他	7,101	11,486
営業外収益合計	35,576	43,886
営業外費用		
支払利息	33,471	36,700
支払手数料	—	15,702
貸倒引当金繰入額	17	17
その他	15,919	4,199
営業外費用合計	49,409	56,620
経常利益	2,107,832	2,336,400
税金等調整前当期純利益	2,107,832	2,336,400
法人税、住民税及び事業税	693,051	733,308
法人税等調整額	△126,578	△35,507
法人税等合計	566,472	697,800
当期純利益	1,541,360	1,638,600
親会社株主に帰属する当期純利益	1,541,360	1,638,600

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	1,541,360	1,638,600
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	54,681	△33,653
為替換算調整勘定	7,851	2,650
その他の包括利益合計	62,532	△31,002
包括利益	1,603,893	1,607,597
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,603,893	1,607,597
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,843,056	2,107,049	3,932,459	△103,201	7,779,364
当期変動額					
新株の発行	6,568	6,568			13,137
剰余金の配当			△215,974		△215,974
親会社株主に帰属する当期純利益			1,541,360		1,541,360
自己株式の取得				△178	△178
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	6,568	6,568	1,325,385	△178	1,338,344
当期末残高	1,849,625	2,113,618	5,257,845	△103,380	9,117,709

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	302,024	12,101	314,126	8,093,490
当期変動額				
新株の発行				13,137
剰余金の配当				△215,974
親会社株主に帰属する当期純利益				1,541,360
自己株式の取得				△178
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	54,681	7,851	62,532	62,532
当期変動額合計	54,681	7,851	62,532	1,400,877
当期末残高	356,705	19,953	376,659	9,494,368

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,849,625	2,113,618	5,257,845	△103,380	9,117,709
当期変動額					
新株の発行	6,993	6,987			13,980
剰余金の配当			△387,058		△387,058
親会社株主に帰属する当期純利益			1,638,600		1,638,600
自己株式の取得				△84	△84
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	6,993	6,987	1,251,541	△84	1,265,437
当期末残高	1,856,618	2,120,606	6,509,386	△103,465	10,383,146

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	356,705	19,953	376,659	9,494,368
当期変動額				
新株の発行				13,980
剰余金の配当				△387,058
親会社株主に帰属する当期純利益				1,638,600
自己株式の取得				△84
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△33,653	2,650	△31,002	△31,002
当期変動額合計	△33,653	2,650	△31,002	1,234,434
当期末残高	323,052	22,603	345,656	10,728,802

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,107,832	2,336,400
減価償却費	229,987	265,358
株式報酬費用	11,141	13,649
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	17	67
賞与引当金の増減額 (△は減少)	80,990	△3,190
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	54,104	188,134
受取利息及び受取配当金	△13,131	△16,434
支払利息	33,471	36,700
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,144,824	△412,776
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,151,068	△1,091,957
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△2,207	△8,300
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,510,398	716,246
その他	52,802	△121,004
小計	2,769,515	1,902,893
利息及び配当金の受取額	10,348	16,354
利息の支払額	△33,118	△38,129
法人税等の支払額	△401,195	△852,320
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,345,550	1,028,797
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△134,802	△139,002
定期預金の払戻による収入	141,600	120,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△322,018	△2,433,809
有形固定資産の売却による収入	100	2,598
投資有価証券の取得による支出	△3,331	△7,976
その他	△3,071	△668
投資活動によるキャッシュ・フロー	△321,525	△2,458,858
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	3,198,000
長期借入金の返済による支出	△802,029	△842,152
社債の償還による支出	△14,000	△14,000
リース債務の返済による支出	△62,699	△50,745
自己株式の取得による支出	△178	△84
配当金の支払額	△215,974	△387,058
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,094,882	1,903,959
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,482	2,260
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	930,625	476,159
現金及び現金同等物の期首残高	9,007,388	9,938,014
現金及び現金同等物の期末残高	9,938,014	10,414,173

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(退職給付債務の計算方法に係る見積りの変更)

当連結会計年度末より、連結子会社において、退職給付債務の計算方法を簡便法から原則法に変更しております。この変更は、従業員数が増加したことに伴い、退職給付債務の金額の算定精度を高め、退職給付費用の期間損益計算をより適正化するために行ったものであります。

この変更に伴い、当連結会計年度末における退職給付に係る負債が155,851千円増加し、同額を退職給付費用として売上原価に149,141千円、販売費及び一般管理費に6,709千円計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能で、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するため、定期的に検討を行う対象となるものです。

当社グループは、当社（内外テック株式会社）及び連結子会社2社（内外エレクトロニクス株式会社、納宜伽義機材（上海）商貿有限公司）により構成され、半導体メーカー、半導体製造装置メーカー、FPD製造装置メーカー及び電子機器メーカーを主要取引先として、販売、受託製造別のセグメントから構成され、「販売事業」及び「受託製造事業」の2つを報告セグメントとしております。

「販売事業」は、半導体製造装置、FPD製造装置及び電子機器等に使用される空気圧機器・真空機器・温度調節機器等の各種コンポーネンツ及び同装置を国内メーカーから仕入れ、主に国内ユーザー企業に販売しております。

また、海外連結子会社の納宜伽義機材（上海）商貿有限公司は、機械電子設備及び各種コンポーネンツを現地のメーカーや当社から仕入れ、現地ユーザー企業及び現地に進出している日系ユーザー企業に販売しております。

「受託製造事業」は、半導体メーカー、半導体製造装置メーカー、FPD製造装置メーカー及び電子機器メーカーを主要取引先として、装置や情報機器組立、受託加工、工程管理及び保守・メンテナンス等の受託製造事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。セグメント間の内部収益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自2021年4月1日 至2022年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,837,889	3,713,667	37,551,556	—	37,551,556
セグメント間の内部売上高又は振替高	112,527	2,769,875	2,882,403	△2,882,403	—
計	33,950,416	6,483,542	40,433,959	△2,882,403	37,551,556
セグメント利益	1,602,943	473,618	2,076,562	45,103	2,121,665
セグメント資産	18,623,576	7,363,227	25,986,804	△739,863	25,246,940
その他の項目					
減価償却費	84,027	145,960	229,987	—	229,987
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	72,628	526,438	599,067	—	599,067

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額45,103千円は、主に各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。
- (2) セグメント資産の調整額△739,863千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	41,115,177	4,165,902	45,281,080	—	45,281,080
セグメント間の内部売上高又は振替高	273,616	3,294,442	3,568,058	△3,568,058	—
計	41,388,793	7,460,344	48,849,138	△3,568,058	45,281,080
セグメント利益	1,951,186	361,323	2,312,509	36,624	2,349,134
セグメント資産	21,452,511	9,207,277	30,659,788	△648,944	30,010,844
その他の項目					
減価償却費	78,886	186,471	265,358	—	265,358
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	109,152	2,767,418	2,876,570	—	2,876,570

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額36,624千円は、主に各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。
- (2) セグメント資産の調整額△648,944千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社	11,825,920	販売事業、受託製造事業
東京エレクトロン宮城株式会社	8,211,830	販売事業、受託製造事業
東京エレクトロン九州株式会社	7,206,898	販売事業、受託製造事業

当連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社	15,559,527	販売事業、受託製造事業
東京エレクトロン九州株式会社	9,783,450	販売事業、受託製造事業
東京エレクトロン宮城株式会社	8,585,372	販売事業、受託製造事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	2,722.78円	3,071.85円
1株当たり当期純利益	442.17円	469.41円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,541,360	1,638,600
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,541,360	1,638,600
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,485	3,490

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,902,542	8,815,002
受取手形	142,407	111,215
電子記録債権	1,470,514	1,260,164
売掛金	5,058,084	5,663,502
商品及び製品	1,289,532	2,590,130
原材料及び貯蔵品	198	207
前払費用	28,748	61,019
関係会社短期貸付金	13,320	13,320
その他	17,566	13,289
流動資産合計	15,922,914	18,527,852
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	725,659	746,557
構築物(純額)	82,533	82,394
工具、器具及び備品(純額)	6,475	13,768
土地	567,742	565,235
リース資産(純額)	23,792	36,865
その他(純額)	6,045	9,760
有形固定資産合計	1,412,249	1,454,581
無形固定資産		
電話加入権	3,690	3,690
リース資産	16,494	14,619
ソフトウェア	4,072	2,088
無形固定資産合計	24,257	20,398
投資その他の資産		
投資有価証券	699,871	656,655
関係会社株式	2,353,000	2,353,000
繰延税金資産	31,083	87,832
関係会社出資金	75,934	75,934
関係会社長期貸付金	130,070	116,750
差入保証金	692,214	692,237
敷金	28,141	27,067
株主、役員又は従業員に対する長期貸付金	782	72
その他	901	14,052
貸倒引当金	—	△50
投資その他の資産合計	4,011,998	4,023,551
固定資産合計	5,448,505	5,498,532
資産合計	21,371,420	24,026,385

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	539,548	659,519
電子記録債務	5,782,524	6,335,975
買掛金	3,994,814	4,159,240
1年内返済予定の長期借入金	439,992	724,384
1年内償還予定の社債	14,000	16,000
リース債務	16,679	17,888
未払金	1,037	9,180
未払費用	93,244	111,563
未払法人税等	448,000	347,753
未払消費税等	67,219	34,548
賞与引当金	127,300	127,900
資産除去債務	1,092	—
その他	16,425	15,358
流動負債合計	11,541,877	12,559,313
固定負債		
社債	16,000	—
長期借入金	1,317,752	1,883,038
リース債務	25,125	38,193
長期未払金	66,850	66,850
退職給付引当金	334,820	362,653
資産除去債務	9,296	9,305
固定負債合計	1,769,844	2,360,040
負債合計	13,311,722	14,919,354
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,849,625	1,856,618
資本剰余金		
資本準備金	1,781,775	1,788,762
その他資本剰余金	331,843	331,843
資本剰余金合計	2,113,618	2,120,606
利益剰余金		
利益準備金	24,538	24,538
その他利益剰余金		
別途積立金	670,000	670,000
繰越利益剰余金	3,148,589	4,215,680
利益剰余金合計	3,843,128	4,910,219
自己株式	△103,380	△103,465
株主資本合計	7,702,992	8,783,978
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	356,705	323,052
評価・換算差額等合計	356,705	323,052
純資産合計	8,059,697	9,107,031
負債純資産合計	21,371,420	24,026,385

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	33,906,898	41,323,755
売上原価	30,260,077	36,959,741
売上総利益	3,646,821	4,364,013
販売費及び一般管理費	2,034,664	2,408,800
営業利益	1,612,156	1,955,212
営業外収益		
受取利息及び配当金	84,101	19,078
受取賃貸料	47,074	31,711
仕入割引	11,916	12,037
業務受託料	8,993	7,413
その他	3,149	6,723
営業外収益合計	155,234	76,965
営業外費用		
支払利息	19,355	20,764
社債利息	370	239
賃貸収入原価	8,778	5,615
支払手数料	—	10,042
その他	6,651	1,771
営業外費用合計	35,156	38,433
経常利益	1,732,234	1,993,744
税引前当期純利益	1,732,234	1,993,744
法人税、住民税及び事業税	537,395	578,805
法人税等調整額	△109,215	△39,210
法人税等合計	428,180	539,595
当期純利益	1,304,054	1,454,149

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本剰 余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益剰 余金	
					別途積立金			
当期首残高	1,843,056	1,775,206	331,843	2,107,049	24,538	670,000	2,060,510	2,755,048
当期変動額								
新株の発行	6,568	6,568		6,568				
剰余金の配当							△215,974	△215,974
当期純利益							1,304,054	1,304,054
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	6,568	6,568	—	6,568	—	—	1,088,079	1,088,079
当期末残高	1,849,625	1,781,775	331,843	2,113,618	24,538	670,000	3,148,589	3,843,128

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△103,201	6,601,953	302,024	302,024	6,903,977
当期変動額					
新株の発行		13,137			13,137
剰余金の配当		△215,974			△215,974
当期純利益		1,304,054			1,304,054
自己株式の取得	△178	△178			△178
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)			54,681	54,681	54,681
当期変動額合計	△178	1,101,038	54,681	54,681	1,155,720
当期末残高	△103,380	7,702,992	356,705	356,705	8,059,697

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,849,625	1,781,775	331,843	2,113,618	24,538	670,000	3,148,589	3,843,128
当期変動額								
新株の発行	6,993	6,987		6,987				
剰余金の配当							△387,058	△387,058
当期純利益							1,454,149	1,454,149
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	6,993	6,987		6,987			1,067,090	1,067,090
当期末残高	1,856,618	1,788,762	331,843	2,120,606	24,538	670,000	4,215,680	4,910,219

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△103,380	7,702,992	356,705	356,705	8,059,697
当期変動額					
新株の発行		13,980			13,980
剰余金の配当		△387,058			△387,058
当期純利益		1,454,149			1,454,149
自己株式の取得	△84	△84			△84
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△33,653	△33,653	△33,653
当期変動額合計	△84	1,080,986	△33,653	△33,653	1,047,333
当期末残高	△103,465	8,783,978	323,052	323,052	9,107,031

(4) 個別財務諸表に関する注記
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

5. その他

該当事項はありません。